

幼稚園の遊戯

——遊戯講習會に於ける講演の大要——

高橋キヨウ

「人生僅五十年」其のはかなさに更に又悲しむべき改めをしなくてはならぬ發表が御座いました、既に御承知、且、これらについて、萬策を講じておいでになります事とは存じますが、こゝに改めて其數字を申上げ、再び、凝親し、現狀を知ると共によつて來る、その禍根をたち、かゞやかしい將來を將來すべく、覺悟を新たに致し度いと存じますローマは一日になつたのでは御座いません。堅き氷も薄氷よりで御座います。

昭和四年四月十七日内閣統計局發表

		各國平均餘命				
		年齢	日本	英國	米國	獨國
四〇歳	男	○歳	男	女	男	佛國
	女	四三、〇九	四三、一四、四八、五二、四九、三二	五三、三八	三三、五四	五四、五三
四十歳	男	四七、五三	四七、五三、五一、八一、五〇、六六	五二、五五	四五、三三	五五、七八
四十歳	女	四七、〇〇	四七、三八	四七、五三	五四、一六	五四、五二
二十歳	男	三九、一〇	三九、一〇、四三、一〇、四二、三九	三九、四四	三九、五二、三五	三九、四九
二十歳	女	三九、三八	三九、三八	三九、七七	三九、五一	三九、四九
二十歳	男	三九、三九	三九、三九	三九、四四	三九、五二	三九、五二
二十歳	女	三九、三七	三九、三七	三九、三九	三九、五二	三九、五二
二十歳	男	三九、三六	三九、三六	三九、三九	三九、五二	三九、五二
二十歳	女	三九、二八	三九、二八	三九、三九	三九、五二	三九、五二
二十歳	男	三九、一六	三九、一六	三九、三九	三九、五二	三九、五二
二十歳	女	三九、八三	三九、八三	三九、三九	三九、五二	三九、五二
三十歳	男	三三、五三	三三、五三	三三、五三	三三、五三	三三、五三

之れに依つて見ますとスエーデンの男子「五四。

スエーデン

英國

日本

五三年」に對し吾が「四二・一四年」女「五六・九八

○ 歳 男 九二・六
女 七六・〇

一六・一五
一四二・三

年」に對し「四三・〇九年」は餘りにその差が甚だ

一〇歳 男 九二・六
女 七六・〇

一〇・八
一〇・一

しいではございませんか。

一〇歳 男 九二・六
女 七六・〇

一六・一五
一四二・三

明治四十一年から大正二年迄の平均が内閣統計
局からその第三回發表として發表せられましたの
に依りますと、男子四四、二五 女子四四、七三
となつて居ます之れに依りて見ますと第四回の發
表に於て男子は三、二を短縮し、女子は一、六四を
短縮して居ります、大正十四年後昭和の今日に至
るまで果してどの様な勢になつて居りますか、舉
國一致、大に覺悟し、努力しなくてはならぬ時で
ございます。

之れと同時に死亡率は年次高率を示し、現在に
於ては乳兒及青年の率は世界一を示して居ります、誠に國家として由々しき大事で御座います。

死亡率が多ければ平均壽命は少くなり、死亡率
が少くなれば平均壽命が多くなるわけでございま
す、ともかく、〇歳と一〇歳で弱者の被淘汰を行
ひます、その後に残る者は非常に強健なもの許り
て、他國人が、五十年もかゝつてする仕事を四十
二年の短時日で悠悠と仕上げるか、といふにそう
でもない様でございます「近頃の人の腹筋は十年
も前の人のに比べてその半分の厚さしかない」と
いふ事をきこました「筋肉がやさ衰へる」たゞに
腹筋許りではないのでございます、全身の筋肉は
云ふに及ばず内臓諸器特に大切な心臓も亦同じ運
命をになふものでございます。

道を行くに車あり、指先きの力で水は汲めるし、火は燃える、文明の進まぬ以前は人も他の動物に近く何事も各自の體力一つで處理しなくてはならなかつた。その時代に於きましては、知らず識らず運動し自然に體育に叶ふ生活をして居たのでござります、猛獸と鬪ひ又水草を追ふて流浪した私達の祖先は自然兒でございました、天のお恵みは直接に且豊かでございましたこの自然の兒は、象が牙を以て他の動物を征服しましたやうに、漸次其の秀れた脳髄を以て他の動物を征服し盡し、今日見るやうな文明を建設致されました、然るに文明の進むと共に、前途のやうに手を動かす事もなく足を勞する事もなく脳髄が作り上げた器械がこれに代るやうになつて參りました、今日の都會に見るやうに足黒土をふむ事なく、米國の一都で見るやうに漸次人が空中に住むやうになつて参りました、高層に住む自然に對する叛逆の子を外國

にたづねるまでもなく眼の前に赤ん坊を人工の乳で育てゝ居ります、その昔の自然兒は今や自然をはなれ自然を征服しやうとして居ます、文明とはある意味からいへば自然を裏切る事であるといふ事でござります、自然に叛いては生物は到底長く生存する事は出來ぬと申します、文化生活をしながら生命を安全にしかも強健に保つ事は困難でございます、文明は人間に便利を與へその身體を樂にしました「つかへば太る、つかはねばやせる」といふ人間の身體の法則に依つて樂をしてつかはぬ身體はやせ、其の機能は低下致しました、かくして文明は人間をよわくして今日に及びました。

文明と體育との關係は實にこゝに產れます、當今文明諸國夫れどもに特別の體育法を考へ行つて居ます、國をかけての仕事であり、國を擧げての體育でござります。國の力は民の力がもとでござります、伊太利も、チエコスロバキヤも、大につ

とめて居ります。戦後特に「體育はドイツ公民の義務である、又體育の獎勵は祖國に對する奉公である」と心得て居るドイツは勿論、佛蘭西、ルーマニヤ、何れの國も體育については國家が考へて居るし國民がつとめて居ます、體操の本場スエーデンの國立中央體操研究所に髪の黒い美しい土耳

古の娘さんが英佛語をあやつりながら日夜眞面目に研究して居られました、國字の改良、その他萬般に存分の改良を見せてゐるトルコが此の後どの様な體育方向をとらうと致しますか、刻苦の丁抹も體操國となつて四隣の人の注目をひいて居ります、古來スポーツの國として知られて居る英國も特に深い研究から體育の方策をたて様としてゐるやうでございます、金力と人力とにあかして亞米利加は體育を試みて居ります、スイス、自國語を持たぬと申しますスイスにも體操祭は、堂々として行はれて居ります。

幼稚園に素人の私は先生方へ御報告申上げ少しでも御参考になりますやうな事を申上げる事の出来ませぬのを御申譯なく存じます、一般を申上げます事に依つて幼稚園のあらましを御想像下さいませ。

露國が子供は國のものであるといつて居るのは既に御存じの通りでございます、伊太利に於てはその親に事情があつて自分の子ながら育てる事が出来ませぬ場合は政府が之れに代つて育てます、子供は國の礎、國の寶で御座います、何れの國に於ても大事に致して居ます、歐米各國都市には子供の遊び場が至る所に御座ります、公園内は勿論街のあちらこちらに特別に設けられた子供の遊び場があります。ほんの砂場がある位の所もあり、よく設備してあるのもあります、室内の遊び場……遊びの家もあります到る所無數にあるといつてもいい位でございます、家屋の都合がよく出來

て居るといふ點もあり他にも關係が多々あります
が赤ん坊は乳母車にのせられて一日の中に時間を
定めて日光浴に連れて行かれます、散歩をさせら
れます、少しきくなつた幼児も同断で御座いま
す、乳母車をベンチの側において自分はこしかけ
て編物などをして居る人を澤山に見受けます、伯
林などには赤ん坊に體操をさせる所が御座います
学校へ参りますまへの子供に體操をさせて居る所
……學校のやうな……があります、又生命保険が
發達して行き渡つて居ります、生れると直ぐ加入
する事が出来まして、加入しますと會社から枰ま
で貸して貰へるそこでござります、高い學問はな
くとも、總てに合理的な生活をする手腕を持つて
居る實際的な獨逸の婦人は特に育児、臺所の事、宗
教の事は女の大切なつとめと心得て居ります、こ
の婦人は凡てに子供の状態に留意しその重さをは
かり不合理な事のある時は早速に會社の醫者に見

て貰います、會社の御醫者様は、早速に診察授藥
します、普通醫者としての務の外に、會社の經濟
に關係する事でございますから特に早く丈夫にし
て一日も長く生かせる様に骨折られます、日本人
は眼でものをたべますが彼の人達は頭でものを食
べるといはれてゐるほど科學的合理的な食事をせ
られます、安價で且栄養價の高いものを食べます
ともかく子供はかくしてすくすくと育つて行きま
す。日々の生活を規則正しくし、身體の各部分が
均等ひよく發達して行くやうにつとめます、生れ
てから絶えず注意し肥え過ぎもせずやせもせず、
骨骼もよく發育し、筋肉の發育も四肢五體のつり
合ひもよく、心身の調和もよくそれた育て方をし
ます、僅か小學校を出た位の婦人でも善事にこれ
位の事はして行かれます、子供の抱き方其の他な
か／＼やかましいものです、膝の曲つて居るやう
なのが發見されたら直ぐ手當をして外人の脚に見

るやうな眞直な美しいのになる様に手當をします。こんな氣をつけるのですから、死ぬお子達はよく／＼なので御座いません。子供の遊び場へ行くと砂場などでよく遊んで居ります。親達は側の腰掛からながめて居ります。日本は子供の國です、電車でも汽車でも子供が來さへすれば大人は立つて席をゆづります、外國ではそんな事は餘り見ませぬ、近頃は日本でもだん／＼規則正しい子供の生活が行はれて参りましたやうで御座いますが、夕方時間が参りましたら寝臺の上へねかされてしまいます。子供もそんなものだと思つて居るので御座いません。日本と外國と何れかいいかそれは知りません、外國はかくて小さい時から獨立獨歩の習慣を躊躇られて行くのだそうで御座います、規則正しい生活に慣らされて行きます、話が亞米利加にとびます、然もあちこちを交せ合せて成程と思つた所のお話をいたしませう、これはシカゴの

お話し……そして今少しまへの話……子供が出来る様になりますと、月々の心得を市から姪婦に送ります、人間は誠に勝手なものでいくらよい事でも、必要が迫つてゐないと上の空できゝ過し易いものでございますが、眼前に其の必要が迫ると勉強致しますし神妙に其の少しでも善なるものに従ひます一ヶ月目の心得二ヶ月目の心得臨月の心得と訓へられた通りにいたします、月満ちて産れます、目出度い家へは育児の心得が一冊ならず二冊迄も送られます、母親は子の爲めに本によつて教へられた通りに致しませう、かくて乳兒の死亡率は目に見えて減少したといふ事でございます、次に紐育で見たお話、米國は改めて申しますまでもなくお金持ちのお國でございます、お金持ちの人達が死なれますと、澤山のお金が市へ寄附されます社會的の仕事の研究の爲にとの事であれば、直ちに立派な研究品が出来ます、その様なものゝ一つ

へ参りました、そこへ行きますと、それ／＼の専門家が居られましてそれ／＼の相談にのつてくれます、衛生の方へ参りますと衣服の事食事の事其の子其の子に適切な指導をしてくれます、来る事の出来ぬ子供の家へはそこから出張します。

学校へ行く様に成人しますと、学校では、先生が質問せられたり、實地にしらべたり、子供相互にしらべあつたりして清潔整頓を訓へ或は衛生的な訓練をします、飲食物の注意もします、日本の様なわざ／＼らしい體格検査は餘りしませんが日々子供の状態に留意して直ぐに手當をします。病氣の子供は市の衛生局の方へ添書して送り、病全癒の證明のあつた後に一般の子供として取扱ひます、特殊の子供は夫れ／＼に扱ひます、例へば近視眼の子供はその程度に依り特別の學級に收容し特別の教科書を持たせるやうにします、萬事に絶えず氣をつけて其時直ぐに手當をして行きます

米國では社會一般に公衆衛生、豫防醫學、食品科學等、そういう方面の事が進んで居ります、野菜、果物、水等生の儘で頂いても絕對に安全だぞうで御座います、黴菌などは一匹も居ない由で御座います。日本で種痘を致しますやうに學童はチフテリヤの豫防注射をするそうで御座います、必要だとなれば、どんな困難があつても必ず致しどげます。家屋が櫛比してゐていけない、青々とした廣い所がなくてはならぬといふ事になりますと高い建物を思ひ切りこわして豫定通りに致しまひます。日貫の街の電車線路の兩側が大分長い間どうはらはれてゐるのを見ました、眞面目です本氣です、する事が實際に即して居ります「醫者は病人を治すものなり」とは日本人の考へです、醫者は病人を作らぬ様につとめ、萬一不幸にして罹病の砌は其初期に於て早く治してしまひます、澤山の支店を持つて居るチャイルドといふ食堂で

は、その日々の献立表に幾カロリーといふ事が附記してあります、それに依つて皆は注文して居るやうです。女子青年會等に行きますと料理を教へて居りますが、漫然と料理を實習するのでは御座いません、爲にするその人の食物の材料及び調理法を教へて貰ふので御座います、又こゝに自働秤が御座います……勿論こゝ許りでなく又亞米利加許りでも御座いませんが序故に……それにのりますと勿論相當の所へひとりで針が動きます、扱問題はそれからで御座います、私が私の重さをたゞ重さとして知つた丈けで何となりませう、それが私に相當して居るかしてゐないかといふ事が問題なのでござります、やせ過ぎて居るのがいけないやうに太り過ぎて居る事はよくない事で御座います、自分に必要な……私共體育の道にたづさわる者は心得て居りますが一般の方はいかゞでござりませう……皆様方は御存じであるらつしやいませう

か……こゝでは見易い所に身長とのつり合ひの標準をかいて掲示して御座います、そして所に依りますと、頭を廻せば何かゞ下つて居りまして字をよみますとおまへの眼の高さがあまへの身長であるとかいて御座います、その身長と體重とその比較表とを見て自分の關係が丁度よければそれでよし悪ければ相談すれば教へてくれる所が御座います、食物についてはさつき申上げたやうな所に行けばよろしいし、運動其他、生活を改めるやうに教へて貰いに行く所はいくらも御座います、その様な食物をとりその様な運動をし、その様な生活をして理想的な身體を作ればよろしいので御座ります、萬端の事が都合よく整つて居ります、又これを巧に利用致します、この様な社會に幼稚園がございます、その幼稚園の立場を御考へ下さいませ。

ローマで見ました幼稚園。特別に幼児を體操室に連れて来て見せてくれましたのでその可愛い人の園での自然な生活を見る事が出来ませんでした。女許多の小學校と併立せられてゐました、勿論園長は女で御座います。して見させてくれました事は餘り珍らしい事ではございませんでした、合唱隊がうたいますとうたに合せて何かしました。花を頭に頂いた子供があちこちに立つと合唱隊の歌に連れてやがて蝶の羽根をつけた可愛い方が出て来て花の間を五六羽もとびまはります、唄は伊太利の本場です、軽々と舞ひ踊るがたはさすがに美しく御座いました、その様な事は大した御報告の價になりません。この校醫は隔日に出張して来られます、生徒はその校醫のまへを通ります、専門的な慣れた眼で調子の悪い子供を見分けます、家にかへし又は手當をします、必要に應じ職員小使迄をふくむこと勿論……季節衛生その

他の講話をせられます、先生方はその事を生徒に傳へその實行を監督します。幼稚園を見ませんでしたが小學校の方の教室を見ました。各自のタオル・石鹼、歯磨楊子、歯磨粉、コップ等を入れる特別の設備があります、中に各自の場所に規則正しくそれ等のものが整頓されて居りました。必要に應じ使用させて、良習慣を訓へ作るので御座います。幼稚園時代に善い習慣を習慣づけて頂き度いと思ひます、善良な習慣が確立致しますと無意識に手間隙かららずによい行ひをする事が出来ます。よい習慣は子供の時に养成するのが一番よろしう御座います。私共は習慣の束で御座います、よい習慣が出来てしまへば一生幸福で御座います、三つ兒の魂百迄のたとへ、白地に描く一字一劃、幼稚園の御仕事は其の子一生涯の礎であり誠に生涯を支配するもので御座います。我國でも此の上とも體育的衛生的な良習慣の養成に當られたいと思ひました

伯林のペスタロツチフレーベル館へ参りました、一度は參觀日でなかつたので歸りました、次に許された參觀日に行きました、園内を一巡いたしました、赤ん坊から預つて育て、居ります、傳染病などは仰山に取り扱ひます、其時もハシカの子供があるとかで出入を禁じて居た棟もありました、部屋部屋を案内してくれました、幼兒は食事中で御座いました、あちらこちらをまはつて居る間に食後の午睡に入つた由で幼兒の授業は見せて頂けませんでした、幼稚園の仕事を直接にして居ない私は斷られ見せて頂けなくて満足してかへつて來ました、手洗ひや便所のきれいなのは何も幼稚園に限つたわけでも御座いませんがそれを今更のやうに快くながめて本だとか繪はがきなどを買つて事務員に送られてかへりました、繪端書の中に幼児の誕生祝ひがありました、それを見ながらよろこんでかへりました。紹育のコロンビヤ大學附

屬の幼稚園を見ました、例に依つて園内拜見、問題を持たぬ私は見るだけ見ました、實は先生方の御まへに立つ資格の無い私で幼稚園を幼兒として通ひました外ち茶の水の(女高師)體操場が幼稚園に近かつたのでよくち子様方と遊ばして頂いた外何の智識もありません、こゝには廣い部室のまはりに戸棚が澤山について居ましていろいろの御道具が入つて居ります、部屋の一方には大きな積木の家が建つて居ます、子供が自由に出入りが出来ます、又一方には、室内的砂場があります、其片方で先生が三人參觀に来て居る母親らしい方も幼兒に交つて遊びをして居られました、一人の先生が話されると、お話を中に出て来る人と同じ名の遊戲者は立つて自分の椅子を一まはりする遊びであります先生も立つてまはれば、母御さんもまはられ、かなり長い間その遊び許りをして愉快らしくしておいでになりました私は間もなくあきました、の

で無遠慮に室内を歩きました、春夏秋冬遊ぶといふ事は子供の仕事で御座います仕事である以上一日も怠つてはなりません、雨だから暑いから、塞いからとて出来ぬやうではいけません、私は、この室内の大きな砂場を見て悦べました、話に聞いて居た大きな積木の家を見る事が出来た事もうれしく思ひました。

こゝらの幼稚園はさきほど申上げましたやうによく耕され整理された社會といふ體育の畠の上にたてられて居りますので、日本の様に幼稚園丈けが懸命にならなくとも全體がよくすゝんで居りますので、其點、日本幼稚園の先生方の御骨折を誠に御苦勞に存じ上げた事で御座いました。

先月の新聞で猩紅熱の児童が平氣で登校して居た事實を見ました、東京市内の小學校の二年生四年生の發病に際して學校を検べましたらこの事實が判明したとの事で御座います、此の時代には屢

々いろいろな傳染病に犯されます、所謂學校傳染病で御座います、幼稚園や小學校の御土產に、麻疹、水痘、などを持ち歸りまして家の幼き者に分配する事はよく聞く話で御座います、御如才もなく御注意の事とは存じますが、季節、其他衛生上の注意、等は印刷にでもして家庭へも通知し、無神經になつて居るの方々へも注意させ、先生方御自身も反省の材料とせられては如何かと存じます、近來東京方面でもよく學校が注意して下さるやうになりましたが、僅か年に一度の身體検査でそれも所定の用紙に書き入れる丈けで親許に通知し、親許では一覽して印を押し先生の御手許に御返し申すといふ御役目的、機械的なのが未だ多く多いやうでござります、今少し健康診斷の回數を増し、眞に子供の爲に考慮をめぐらし其の通りに實行もし實行させ度いと思ひます、幼稚園の子供時代は人生の安全な時代で死亡率も割合少い時で

ございます。

此の時代は智識の發達から見ても精神修養の上から見ても社會的に考へても最も大切な時期であるやうに、身體の發達から見ても、乳齒と智齒の入れかはりのはじまる前で、大切な時であります子供を育て又取扱ふ經驗の大にあらせられる方も醫師其の他教養のある人々と協力し經驗と學術とをかねて心身のつり合ひのとれを發達をはかつて行き度いもので御座います、先日來私は幼稚園時代の子供の身體方面について知り度いと思ひあちこち致しました、要領が悪かつたせいか材料を得る事が困難で御座いました内閣統計局から發表の死亡に關する表でも五歳より九歳迄と一束になつて居ます、どの様な病氣に多くかかるかといふ事もしらべて見様と致しましたがなかなかわかりにくう御座いました。各幼稚園、小兒科の病院、家庭等が協力して調査し、參考資料を作られる事は必要

である様に存じられます、小學校の方も餘り多くは御座いませんでしたが、縣で、調査が行はれ其の結果が發表せられて居ります、小兒科の御醫者様で親切に教へてくれた方は、學校傳染病は別として東京にはやはり腺結核などが多い、其外は軽い程度の寒冒とか消化器病が多い」といはれました「腺結核に對しては如何やうにしたらよいか」といふ問ひに對して「やはり抵抗力を強くする事である」といはれました、其他の病氣は子供を育てる任に當つて居るものゝ一寸した注意に依つて、かゝらせなくてすむ程度のもので御座います。

ともかく此の時代の衛生のよしあしは其の人の將來を左右します、其の時に直接結果が顯れるものではありますんが成熱期以後に顯れます、生涯に關係を持つ事を考へねばなりません。

私の聞いた父兄の聲で私の大に同感致しました一つは「幼稚園の子供を餘りいそいで文明の中に

引き入れ様となさらぬ様にお願ひし度い」といは

れるので御座います。吾々より先きに文明に進んだ諸外國では、今頃あらためて自然に逆戻りして居ります、日本の萬葉時代に見る様に自然に親しんで居るもの、心は長閑で御座います、そしてあなたへかで御座います。土に親しんで居る人達は逢ふからに朗らかで人情味が豊かで御座います、逢ふとお天氣の挨拶をまづ致します。山に親しんで居る人同志の心境、眞裸の世界の純情さ、人間はやはり自然の子であつた方が幸福で御座います。黒土をふませず、先生が親様が愛する子供を自然から遠ざけて身體を弱らせておいでになります。又澤山の黴菌を撒布して人間も互が人間の住む世の中を汚し合つて居ります、文明へ文明へと大人達親達は足を空にしていそいで居ます、野蠻の父祖により近い生活を營み得て居る子供を少しでも久しく土に親しませよ、せめて子供の時代の恩恵に

浴さしめよ。

「なか／＼英斷が入りますよ、今來客のある時、砂糖氣の乏しい瓜もみも出せませんしね、子供に甘いものを無暗に與へるな、といつても、家内がなか／＼そうしません、それに、やはり、世の中へ出る關門を通らねばなりませんので、わかつてゐて、い／＼にちがひない事をする事が出来ませんね」こゝにこそ、先生の現在の御研究が必要なやうに存じます。